

小牧税務署請願行動を成功させよう！

民商は9月14日（火）に小牧税務署請願行動を行います。コロナ禍のため、本来の形の集会を開きデモ行進を行うのではなく、各支部の役員が皆の請願書を預かっての代表請願となります。

政府は2023年10月からインボイス制度を導入し、年売上が1千万円に満たない免税業者に対し、消費税を「自主的に納付」するか業者同士の取引から排除されるかを突き付けようとしています。



財務省は2年後のインボイス制導入で免税業者の内161万者が課税業者になり、2,480億円の税収増（1者あたり約15万円）になると見込んでいます。このままでは、2020年度の消費税収見込み額の1%強程度の税収を増やすために、百万人単位の

免税業者の営業と人生が破壊されてしまいます。

規模の小さい業者は生活費分を削って消費税を納付している実態がある一方で、多国籍大企業は輸出戻し税の恩恵により、上位十数社だけでも1兆円を超える利益を得ています。

消費税によって日本の消費は抑え込まれ、30年以上も不景気とデフレーションが続いています。

皆さん、小牧税務署への請願署名と、インボイス制度の中止を求める署名へのご協力をお願いします。

記入した署名は最寄りの役員さんか事務局に預けてください。私たちの声を目に見える形で行政に突き付けましょう。

支部のインボイス制度学習会について、大口支部の開催を延期します。日程が決まり次第再度お知らせします。

尾北民商
ニュース

2021年
8月30日号
TEL 0587-54-0524
FAX 0587-54-1390

未加入の方は、民商共済会の加入をご検討ください！

民商共済会の会費は1人月1000円、従業員や事業主の家族も入れます。

事故など外傷による入院は加入月から、既往症のある人の病気による入院でも、加入半年後以降からの入院なら共済金を受け取れます。

共済金を受け取った人からの感想です。



- ・民商共済金をかけて本当にたすかりました。ありがとうございます御座いました。（扶桑 Xさん）
- ・コロナ感染の中、手の手術をしましたが、3時間でしたが見舞金を頂きまして、ありがとうございます。まだまだ、営業も大変ですが、みんなでガンバっていきたいと思っています。（宮草 Dさん）
- ・安静加療見舞金ありがとうございます。（宮草 Uさん）
- ・共済金を頂きましてありがとうございます。四日間の入院・手術でしたが無事済んで良かったです。頂いたお金で、コロナ禍なのでお家で退院祝いをしました。まだまだ働きたいので（高齢者なので）こ

れからも健康に気を付けていきたいと思っています。（宮草 Oさん）

・お世話になります。主人が脱腸の手術で5日間入院しました。生命保険でも5日目からの入院手当しか出なかったのに、月1000円の掛金で15000円もいただいて本当にビックリです。とても嬉しくて二人で顔を見会せてしまいました。ありがとうございます。（犬山 Oさん）

・年をとりいつまで会員を続けられるかと思いつつ継続してきた。そのおかげで思いがけない入院の出費の手当てができた。ありがとうございました。（犬山 Uさん）